

平成30年度 賀茂真淵記念館

歴史文化講座

六人の講師陣による新たな視点満載の講座を開催します。開催日時・会場を確認の上、申込み願います。

歴1講座

説話文学をよむⅡ

全3回

紀貫之、能因法師、西行法師をめぐる説話をよんでいきます。

講師 鈴木文章氏 (元高校教員) 会場 賀茂真淵記念館
 日時 ①7月3日(火) ②9月4日(火) ③11月13日(火) いずれも13:30~15:30
 定員 50名 受講料 1,200円

歴2講座

夏目漱石をよむ ~三角関係という視点から~

全3回

三四郎、それから、門、こころを一人の女性をめぐる二人の親友という三角関係の視点からとりあげ、漱石の内面にあった日本の近代化に対する心の葛藤、生い立ちの問題を考えます。

講師 折金紀男氏 (元高校教員) 会場 賀茂真淵記念館
 日時 ①6月14日(木) ②6月21日(木) ③6月28日(木) いずれも13:30~15:30
 定員 50名 受講料 1,200円

歴3講座

森鷗外をよむ ~高瀬舟~

全3回

鷗外の歴史小説「高瀬舟」のモチーフ、時代背景、テーマなどを解説します。

講師 杉本完治氏 (元高校教員) 会場 賀茂真淵記念館
 日時 ①6月8日(金) ②7月13日(金) ③9月7日(金) いずれも13:30~15:30
 定員 50名 受講料 1,200円

歴4講座

推古朝の外交と「日出処天子」

全3回

六世紀末、倭国は、中国への使者を派遣しました。かつては「聖徳太子の事蹟」として説明されてきた推古朝の外交を、新たな研究を交えながら位置づけし直していきます。

講師 廣瀬憲雄氏 (愛知大学文学部准教授) 会場 賀茂真淵記念館
 日時 ①9月28日(金) ②10月26日(金) ③11月30日(金) いずれも13:30~15:30
 定員 50名 受講料 1,200円

歴5講座

邪馬台国の位置、邪馬台国のその後

全2回

邪馬台国はどこにあったのか。「魏志倭人伝」からこの問題を考えます。そして、後継者台与(とよ)の遣使を最後に、中国史料から姿を消した倭国のその後を、考古資料と文献からひもときます。

講師 小澤 毅氏 (三重大学人文学部教授) (元奈良文化財研究所室長)
 会場 浜松市地域情報センター (裁判所南側)
 日時 ①10月12日(金) ②11月16日(金) いずれも13:30~15:30
 定員 160名 受講料 800円

歴6講座

「明治」という時代を問う

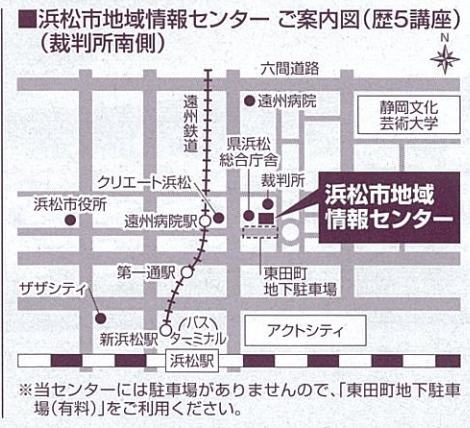
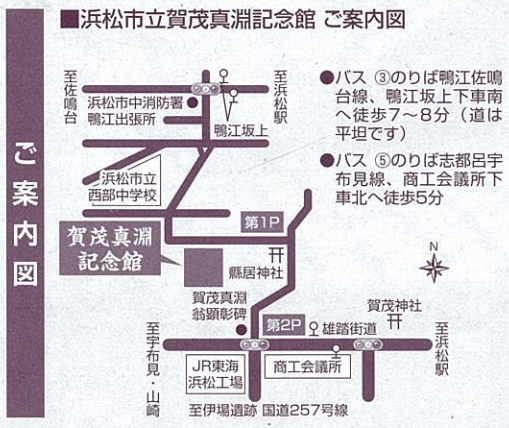
全2回

明治維新から150年を称揚する動きがある。しかし「明治」は称揚に価する時代なのだろうか。今回は、石川啄木により明治という時代を、そして美濃部達吉により天皇制を考えてみたい。

講師 小池善之氏 (静岡県近代史研究会事務局長) 会場 賀茂真淵記念館
 日時 ①6月13日(水) ②10月31日(水) いずれも13:30~15:30
 定員 50名 受講料 800円

共通項目

申込 往復はがきに、住所、氏名、電話番号、参加希望講座名(例:「歴1 説話文学をよむⅡ」…)を書き、返信用宛名を書き、賀茂真淵記念館(〒432-8036 浜松市中区東伊場1丁目22-2)へ
 [5月13日(日)消印有効]
 受講票は5月22日(火)頃郵送します。
 ※各々講座別の申し込みとなります。「1つの講座で1通の往復はがき」という形で申込みください。
 費用 初回に一括してお支払いください。(欠席の場合は資料を郵送します。)*浜松史蹟調査顕彰会会員は割引があります。
 場所 賀茂真淵記念館講座室・各講座50名(歴5講座のみ浜松市地域情報センターホール・定員160名)(各講座とも応募者多数の場合は抽選)
 定員 ※申し込み締切後も、空きがある場合は受講を受け付けます。随時、記念館までお問合せ願います。



浜松市立賀茂真淵記念館 一般社団法人 浜松史蹟調査顕彰会

〒432-8036 浜松市中区東伊場一丁目22番2号 TEL・FAX(053)456-8050
 ホームページ <http://www.mabuchi-kinenkan.jp> E-メール kamonomabuchikinenkan@na.commufa.jp

賀茂真淵記念館 検索